

北見工業大学産学官連携ポリシー

平成29年5月17日教育研究評議会承認

北見工業大学は、大学の使命である教育、研究および社会貢献に取り組み社会の発展に寄与します。また、産学官連携が社会との相互作用の原点であることを強く認識し、地域における知の拠点としての役割を果たすため、以下のとおり産学官連携ポリシーを定めます。

1. 創造性豊かな人材の育成

教育の基本目標である「向学心を喚起し、創造性を育み、将来の夢を拓く教育」および「国際的視野を踏まえた教育、学生の国際化を推進」を果たすため、またその能力を持続的に発展させるため、積極的に産学官連携活動に取り組みます。

- ・社会の変化に柔軟に対応できる専門的技術者を養成します。
- ・本学の資源を有効に活用し創造性豊かな人材を国内外へ輩出します。

2. 特色ある研究の推進

研究の基本目標である「個性に輝き、知の世紀をリードし、地域特色のある研究」および「国際的視野を踏まえた研究、教職員の国際化を推進」を果たすため、またその能力を持続的に発展させるため、積極的に産学官連携活動に取り組みます。

- ・特色ある研究を積極的に展開し、蓄積した研究成果を地域・社会へ還元します。
- ・共同研究の推進及び研究支援をグローバルに展開し、イノベーション創出に努めます。

3. 地域社会の発展に貢献

社会貢献の基本目標である「地域のニーズに応え、地域をリードし、地域の発展に貢献」を果たすため、またその能力を持続的に発展させるため、積極的に産学官連携活動に取り組みます。

- ・地域社会との連携を推進し、学術および産業の振興・文化の発展に貢献します。
- ・地域の活力を生み出す核となり持続可能な社会づくりに貢献するため、本学の教育・研究を融合させながら地域連携活動を展開します。
- ・国際社会と地域社会との幅広い交流及び連携により、文化の向上と社会の発展に寄与します。

4. 活動基盤の強化

大学の使命である教育・研究・社会貢献に共通の基盤となる活動を推進するため、またその能力を持続的に発展させるため、積極的に産学官連携活動に取り組みます。

- ・研究成果を社会へ還元するため、知的財産の創出・管理・活用等を組織的かつ戦略的に行い、知的創造サイクルの確立に努めます。
- ・産学官連携の健全な機能強化を図るため、透明性と公平性をもって取り組み、社会への説明責任を果たします。